

岸和田OL協会7周年

岸和田OL協会が正式に発足したのは、昭和50年の3月15日です。翌16日に竟賀美神社をスタート・ゴール地点として初の大会が行なわれました。それから7年、十数回の大会や練習会、同好会から協会へと名称の変更、そして認定クラブとしての登録メンバーの加入、脱会を経て現在16名のKOLAとなっているのです。

OLは日本に紹介されて15年余、世界の水準に追いつこうと急速の進歩をとげています。技術しかり、地図しかり、21世紀のスポーツ、みなのスポーツに向かって進んでいます。その原動力は各地のOLクラブであり私達オリエンテーターなのです。

私達のクラブは、OLの普及と体力づくりを目的に始まり、地域性をとりいれたOLとして活動してきました。

しかしこのままで良いのでしょうか。この7年間、他の大会に参加した会員数、それも公認大会等になると、どうでしょうか。大会に参加しないオリエンテーターなんて、クレープのないなんとか……ではないでしょうか。大会参加と大会運営はうら表、公認クラブとして技術や地図の向上を計らないといけません。

7周年を機に、会員の皆様にお願ひします。もっと積極的になって下さ

い。大会参加も多くなれば、いろんな情報が得られます。自分の目でOLを見、KOLAの活動に取り入れて下さい。

今年度の公認大会は10大会が予定されています。近頃の大会はありませんが、できなだけ参加の方向でがんばって下さい。



昭和57年度公認大会

- | | | |
|-----|-------------|----------------------|
| 1. | 5月2日(日) | OL富士宮大会——静岡 |
| 2. | 9日(日) | ハク岳高原OL大会——山梨 |
| 3. | 6月27日(日) | 第4回北海道OL札幌大会——北海道 |
| 4. | 8月22日(日) | 日本海OL福井大会——福井 |
| 5. | 10月10日~11日 | OL北海道2日間大会——北海道 |
| 6. | 11月14日(日) | 東日本OL大会——群馬 |
| 7. | 11月21日(日) | 第17回中日東海ブロックOL大会——三重 |
| 8. | 28日(日) | 第4回東京OL大会(予定) |
| 9. | 12月5日(日) | 西日本OL大会(予定)——福岡 |
| 10. | 58年3月20日(日) | 全日本OL大会——千葉 |

和歌山^{第9回}全日本大会^{紀州伊太祁尊}を終えて。……瀬戸 照久……

待ちに待った近畿、しかもすぐ隣の和歌山での全国大会。地図調査がたそいらしい。大会目前なのに要項さへ届かない…。などの情報が飛びかいたがらも、無事2000名余の参加者を集めて開催された。

予定では家族も参加し、いつもの1日2回のOLと想っていたが、当日の雨で家族はとりやめ、H21日のみ参加しました。

さて、勇んでスタートはしたものの、ホスト①まさにルートの間違いで藪こぎをやるしまつて、早や全身ズブヌレ。おまけにくぼみに足をとられて、一週間前に練習のつもりで参加した京都東山OL大会で痛めたヒザをまたしても痛めてしまった。

以後、痛みをガマンしてなるだけ直線コースをとってジヨギン程度で

ホストを直っていき、なんとかがール入飛びこめたもののタイムは2時間07分34秒。

それにしても結果は良くなかったものの、けねんされた和歌山でのビッグ大会。まおまおの出来であったように思います。楽しく過ごせた全日本大会の一日でした。

スタッフの皆様ご苦労様でした。

和歌山 全日本大会におけるKOLAメンバーの成績

松原 高史	H17A	1.50.46	92位
	ⓐ 1.07.	ⓑ 1.42	
瀬戸 照久	H21B'	2.07.34	28位
	ⓐ 1.31	ⓑ 2.12	
大西 明雄	H43C	1.07.31	3位
	ⓐ 1.09	ⓑ 1.37	
松原 照子	D43B	1.15.05	5位
	ⓐ 1.20	ⓑ 1.56	

(成績順位. ⓐ. 規タイムは 13時現在の速報から)

寺田 強 組 トリム組 親子組
 山川 裕司組 トリム組 "
 平松・清家 組 トリム組 混合組 オープン

全日本大会 混合組に参加して

//////////////////// 平松・清家 //////////////////////

かねがね全日本大会のふんいきを味わって見たかった。第8回大会は折よく、隣県・和歌山で開催されることになった。待ちに待った日がいよいよと前夜から雨だ。朝になってもやまず。しかし予報は午後から晴れるというので、勇んで出発した。

個人クラスはとても自信がないし、また長時間走れないからトリムクラスとする。3人組の予定だが一人が風邪のため参加できず、オープン参加となった。集合場所は広い神社の境内だ。参加者も雨の為多少くらいだという。

しかし、ひさしぶりの参加で、マスターを写した所まではいいが、ここぞジャンプを合わせなくてはならない。雨が降っているから、目をこらしてみつめていると、ビニールの上に水滴がたまり、見えなくなり、ふいている間に、現在地を見失う。こんな事をくりかえす有様だ。

遠くから1番が見えた。

やれうれしやと近づくと
違う。又カ奪びだった。

個人の連中はしびきを
あげて、前から後からか
け返けて行く。汗と泥と
雨でドロドロだ。若しか
だと感心する。村の中の
道は沢山あり一番ややこ
しい。ついうっかりして
横道を見のがすとだめだ。

中学生らしい女の子が
一人で走っていた。

何度も何度も地図を見
ながら、見当をつけて水
びたしの田んぼの中を直
進する。この辺も和泉と
同様ミカン山が多い。竹
藪も多いが、タケノコは
もう掘った後の様だ。田
んぼは空地だし、今は一
番動きやすい。

制限時間をオーバーし
てゴールした に大勢の
オに拍手で迎えられる。大
変面白かった。

最後だった大かげで皆
さんの表彰式もゆっくり
と見物できた。

参加して感じたことは
我々のセッティングも、も
っと慎重でなければなら
ぬと思った。

直線道路でもちょっと
した凹所を利用したり、
また、家と家の間の路地
も通り抜ければよいとこ
ろも、ついうっかりして
通りすぎる。

一度迷ったら元の地点
まで戻ることは鉄則であ
る事を痛感した。今まで
戻った経験はなかった。

が、今回慎重に読んで
地図を見直すと次だいに
解明されてくる。ついに先
を急ぐあまり、迷いを重
ねばかりであった。急
がばまわれとは良くいっ
たものだ。

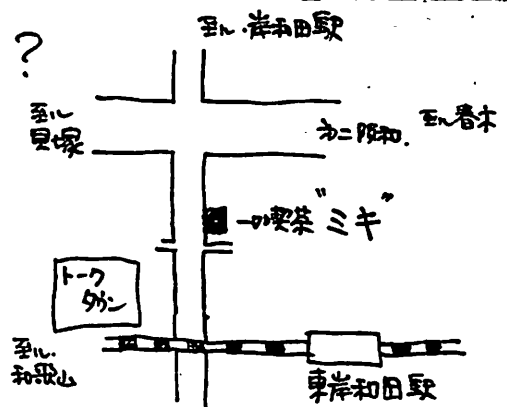
この辺も池が多いから
よい目標になった。しか
し見えにくい池もあった。

平松 正人
清家 鮎美



毎月第3土曜日は何の日？

KOLAの定例集会日です。
午後7:00からです。全員の
参加を待っています！



私とオリエンテーリング

松原 照子

OLというものを知って、はや10年の年月がたちました。幼い子供達をつれて日曜日ごとに野山へ出かけ、良い空気を吸い、その上地理的感覚を養う頭脳的スポーツとして、本当にこの出会いはよかったと喜んでいきます。

それにしましても何事も10年はひとくぎりの時期と思います。私にとっても、OL10年、このまま続けることにいろいろと曲り角にまていようと思えます。上の二人の子供達は、OLの楽しみをその子なりに消化して楽しもうとしていきます。今まで子供達の母として、OLを楽しんでいたのですが、それが今ではどうした理由づけができなくなってまていいる現状です。ですからこれからは一主婦として、OLをやることになりました。

全くOLに素知らぬ顔の主人とオリエンテーリング(趣味)をどのようにかみ合わせるかが、今後の私の課題となって悩んでいます。こゝまで続けたOL、今更止めろのも未練があるし、続けるからには、もっともっと指導員として、ランナーとして 物かしてみたいし……。あーあ、OLの虫にとりつかれたダンナ様からやましい! こんなくだらんことを皆様におちまけたって、どうしようもないし、又自分で解決しなければ、前進もなしですわ。

注. わがクラブ KOLAについて.

それにしても、当クラブの創設以来の会員として、初めのころの目的、主 旨がぼやけてしまっている今、ここに残る魅力が全くなくなっていることも事実です。クラブが出来て7-8年も経てば、改める点は改め、よくなっていくこともあるのでしょうか。私にはそのよくなっていると言うところがひとつもわかりません。今クラブ員がひとつの事の爲に物かし、エネルギーを燃焼させた事があるでしょうか。大会を開くとき、大会に参加するとき、皆でんごぼろぼろの気持ちで集まれば、111方で、義理か厄介のような気持ちで集まっているように思えて仕方ないのです。ですから

大会参加となればいつもひとり。これではクラブの楽しみなくしてゼロに等しい。会合の度にもなだかたはしい。ひややかな声帯で、胸ののはれだけてしょうか？

明日香 パーマネントコースを歩いて

— 平松 正人 —

2月14日。ここは先年岸和田山岳連盟の春の体音楽に、OL同志の坂本さんに案内されてハイキングをした所である。去る2月11日に、毎日新聞社主催で、飛鳥路ラジオウォークが催された。阪大名誉教授の犬養さんが、甘樫の丘でラジオ放送された。これに参加したかったが所用あって行けなだったので、今日一人でOLコースを歩いて来た。

駅前の地図は、雨がにじんでもう分からなくなっている。先年写したのがあったので、之を利用した。逆廻りをやった。先ず、No.10は国道のすぐ近くで分りやすい。次は鬼の^{セツ}壺^ツンと言う所を過ぎ、小学校手前の木立の中だ。

今はミーズンオフで静かだよしい。それでも若人は自転車であらわっていた。No.8は川原寺の近くだ。大きな巨石の石堂の柱石のみが残っている。之が大理石だという。しかし石には見えない。森の中の石堂さんにあまらしいが見当たらない。

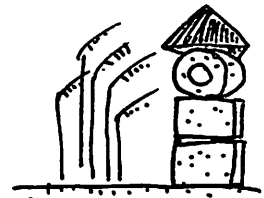
丁度昼になったので、弁当にする。静かに人声も少ない。腹が出来たところでもう一度さかすと、あった旧道の登り口だ。川原寺の境内で高校生がOLをやっていた。

No.7は甘樫の丘の登り口で直ぐ見つけた。目的の丘

に登って見た。何と言っても、明日香の展望台だ。こぼしはし万葉の昔をしのんだ。

ここを降りて飛鳥寺前の駐車場を通りNo.6へ向かう。この辺の大和棟の民家はすばらしい。

地図によれば飛鳥池という大きい池があるのに埋立られて、県民運動場になっている。その前に立派な資料館が建っているが、日ヨウ体館だという。全くなくなってしまった。



酒船石をすぎ、県道を行くと木立のうしろにNo.6があった。No.6とNo.7の離はかなりある。直ぐ自動車道でビュンビュ

5月3日

岸和田
市民フェスティバル

中央公園において

毎年恒例の市民
フェスティバルが
5月3日(雨天・
5月5日)に行
なわれます。当
クアアKOLA
としても参加を
し、グランドで
ミニミニOJ
行ないます。

ン走っている。No5は石
舞台だろうと見当をつけ
て来て見るとない。舞台
を一周りしたがなし。も
う一度地図を見る。山の
上の部落の道が車道を横
断している所がある。飛
鳥川の東側だ。それらし
い所があった。田のあぜ
に違っていた。3人づれ
がOJで喉コースをやっ
てきた。ヤレヤレと言っ
ていた。

これからNo4までは
一番速い。道を間違が
えたのでほて寝いなが
ら歩いた。山の中腹に
墓があるのに地図にな
い。この道は吉野へ残

ける峠へ通じる道だ。橋
を探していったが見当ら
ない。二・三度往復した
が見えない。断念して前
へ進むと木の向に見えた。
これは喉コースなら見や
すい所だ。

ここから峠を越える。
金剛・かつらぎ連山・ニ
上山のシルエットが美し
い。日も傾いて寒くな
って来た。気がせくと尚
ホストが見つからない。
地形の特徴物がないうこ
うだからなおさらだ。時
間がないからおきりめて
帰途についた。足裏が焼
けて熱い。帰ってから見
ると大きな水たまりでま
いた。あーミント。

パーマネントコース設置の要請

先日の号外で皆さまにお知らせしました。岸和田へのパーマネントコースの設置の件。いかがお考えでしょうか。ぜひ一人一人の考えをきかせて下さい。KOLA当面の課題として考えて行きたいと思っております。それに沿って役員全員の協力が必要と思っておりますので。どうぞよろしくお願いいたします。またこのマップ作成には、春の市民大会を用いる地図もいくつか使いますので、作業はいくぶんらくにならば幸いです。

大会 日程

5月2日	OL 富士宮大会(公認)	5月16日	岸和田市民 オリエンテリング大会
5月3日	10周年マイルックOL大会 伊勢原市	6月6日	オ2期 OL初心者教室 関西サイクルスポーツセンター
5月2-3日	関西学連 OL 2日間大会		
5月9日	八ヶ岳 高原OL大会		
5月9日	MOLC第3回ファミリーOL大会 三浦半島		

岸和田市民

初心者向

オリエンテリング大会

- 昭和57年5月16日(日). AM 9:00~11:00
- 緑と太陽の丘. 教育キャンプ場にて.
- 地図. 縮尺 1:7500. 三色刷 ポスト印刷3巻.
- クラス・個人 2クラス. グループ(トイ40) 4クラス.

あ
と
か
き

毎年恒例の市民フェスティバルがやってきました。KOLAYとしても5月3日の当日は参加をします。そしてグラウンドでのミニミニOLを行います。またこの一環として、5月16日(日) 緑と太陽の丘で市民大会を行います。会員の皆様もたくさん参加者がありますよ

うに、PRにつとめていただくよう、事務局よりお願いいたします。地図は三色刷となり、今回再度調査をしましたので、ほぼ満足のご地図が完成と思

寺田